

大学生と取り組む地域の活性化

久下自治振興会
ミライの輪

久下地区紹介①

- 丹波市南部に位置する山南町の一地区。JR福知山線・JR加古川線を通る谷川駅からのアクセスが便利。
- かつては丹波国領主久下氏の領土であった地域。久下氏は八幡山に「玉巻城(久下城)」を築いた。現在でも遺構が残っている。
- 山・川・農地が多く、自然豊か。栗・小豆の他、山菜も多く採れる。夏にはホタルが光る綺麗な景色を観ることができる。



久下地区紹介② 地域の活動

- 多くのイベントを開催

ウォークフェスタやグランドゴルフ大会、元旦マラソンなど

- 地域の人々のつながりが密接

小学校やスポーツクラブでのイベント等を定期的にホームページや地域新聞に掲載
収穫祭等で幅広い世代が交流



「ミライの輪」について

- 神戸学院大学、甲南大学、神戸親和女子大学、甲南女子大学の学生が、学生主体で地域の問題解決に取り組む団体。

- 活動地域は久下(山南町)の他に、兵庫県内に数カ所

「久下自治振興会」について

- “一体感あふれるまちづくり”をめざして設立された地元住民のグループ
設立から9年目
- ウォークフェスタ・元旦マラソンや、小物づくり教室・小学生向けの科学
教室など、室内外ともに盛んに「元気な地域づくり事業」を展開してきた。

取り組みに至った経緯

兵庫県から依頼を頂き、久下地区と連携大学の学生が共同で
地域活性化活動を行うことに。

⇒まずは学生と地域の交流活動からスタート！

交流活動の中で地域の課題を見つけていく



地域との交流活動

・カントリーハウスの計画

空き家や空き地の再利用で人と人、都市地域が繋がる場の提供

- ①短期滞在コース...家族が体験型で滞在して楽しむ
- ②カントリーハウスの畑...野菜づくりをして毎年滞在する
- ③女性向けプラン...料理教室、野菜づくり等の体験

・大学生との「ふれあい交流イベント」を企画

住民達の声を集めるため

コミュニティー喫茶「おくどさん」

の協力でカフェを通じて交流



取り組み内容(昨年度)

●久下フェスタ

●小豆の収穫・選別体験

●餅つき大会

収穫した小豆を使用してぜんざい作り

●かるた作り

地元小学生が、
地域の魅力を詰めた
かるたを作成



取り組みの工夫、苦労

●人集め

イベント等で協力者や参加者が中々集まらなかったり予定が合わないと苦労した。

●どの世代も楽しめるイベントを

(例)久下フェスタでは、

さまざまな年齢層のチームの発表・写真ブースの設置で家族や友達との記念写真を撮影

⇒フェスは盛況！どの世代も笑顔で楽しく過ごしていた

効果・今後の課題

●効果

久下フェスタや小学校との交流で、
学生と地域、また地域住民同士の距離が近づいた。



●課題

農作物の廃棄

廃棄の原因は家庭で食べきれないこと

⇒「無農薬」「新鮮」を強みとしてビジネスにできないか？

・・・試験販売に向けて計画中・・・

